

事業番号	07 05 03	事業改善シート (28年度実施事業分)		<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	技能検定実施事業費			担当課	部局	産業労働部	
					課・局・室	人材育成課	
総合5か年計画	プロジェクト				E-mail	jinzai@pref.nagano.lg.jp	
	施策の総合的展開	1-1信州をけん引するものづくり産業の振興 4人材の育成・確保 1-6職業能力の開発と安心できる雇用・就業環境づくり 1職業能力開発の推進			実施期間	S54 ~	
人口定着・確かな暮らし実現総合戦略	信州創生の基本方針						
	施策展開						

1 事業の概要

目指す姿	国家検定である技能検定の着実な実施により、技能に対する社会一般の評価を高めるとともに、労働者の技能と地位の向上を目指す。					
現状 (予算編成時)	<ul style="list-style-type: none"> ・長野技能五輪・アピリンピックで高まった若年技能・技術者の育成の取組等を継続させ、本県のものづくり産業を支える人材の確保・育成につなげることが重要である。 ・特に、若年者のものづくり離れが見られる中、積極的な受検勧奨を行い、若年者の受検者数を増加させていく必要がある。 ・外国人技能実習生の滞在期間延長に伴う技能実習制度の見直し等に伴い、外国人の技能検定受検機会の増加が予想され、試験実施体制の確保が課題となっている。 					
県が関与する理由	県でなければ実施不可(法令等義務)	【左記の説明、根拠法令等】 技能検定は県の自治事務である、また、ものづくり人材の育成には県の支援が効果的である。(職業能力開発促進法、県職業能力開発事業補助金交付要綱等)				
成果目標・事業内容	① 成果目標(H28)					
	<ul style="list-style-type: none"> ・前年度並みの技能検定受検者数の確保(4,000人以上) *機械保全職種を受検者数を除き目標設定 ・前年度並みの高校生の受検者数の確保(300人以上) 					
	② 事業内容 (単位:千円)					
		項目	実施方法	H28事業実績	H28 (当初)	H28 (決算)
	技能向上対策費補助金	補助金	・長野県職業能力開発協会に対する補助	51,640	51,640	59,712
	技能検定の実施	直接	・技能検定合格証書等の作成・交付等	2,349	900	2,185
			合計	53,989	52,540	61,897

事業コスト	区分(単位:千円)	27年度	28年度	29年度
	前年度繰越			
	当初予算	49,133	53,989	61,897
	補正予算			
	合計(A)	49,133	53,989	61,897
	一般財源	25,352	27,782	27,593
	県債			
	国庫支出金	23,739	26,165	34,262
	その他	42	42	42
	決算額(B)	48,099	52,540	
概算人件費	職員数(人)	0.60	0.60	0.60
	概算人件費(C)	4,966	4,748	4,748
	概算事業費(B(A)+C)	53,065	57,288	66,645

成果目標の達成状況						
項目	H26末	H27末	H28			H29 目標
			目標	成果	達成状況	
技能検定受検者数	4,839人*	4,043人	4,000人	4,341人	達成	4,000人
高校生の受検者数	413人*	325人	300人	426人	達成	300人
	* 機械保全職種を含む					

目標に対する成果の状況	・関係機関と協力して事業を実施し、技能検定受検者数、高校生の受検者数ともに成果目標を達成した。
-------------	---

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施
	・引き続き関係機関と協力しながら事業を継続し、技能に対する社会一般の評価を高め、労働者の技能と地位の向上を目指す。